

令和3年度以降使用中学校教科用図書の採択資料(宇治田原町教育委員会)

NO.1

教科		発行者	採 択 理 由
国 語	国 語	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体が、課題設定、基礎力の育成、学習ポイントの把握等で構成されており、主体的・対話的な学びを生み出す授業スタイルをしやすくしている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、各単元が「前の教材で身に付けた力を次の課題に応用する一つのパッケージ」としてつかみやすく、指導しやすいものとなっている。 ・他教科との関連を専用の教科関連マークで示し、国語科で取得した言葉の力を他教科でも活かせるように工夫されている。 ・全体としての特徴や創意工夫として、行数において、5の倍数に数字が打たれ、その間の行ごとに「……」が示されており、使用上の便宜が図られている。
	書 写	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・書き順や書き写し用ページが充実していると同時に、別冊「書写ブック」があり、3年間の要点がまとめてあるので、主体的な学習や学習の振り返りがしやすい構成になっている。 ・書初め等の見本が1年生時より行書体を中心に配列されている。3年生の見本が従来の六文字から五文字になり、使用しやすいように工夫や改善が見られる。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するために、「考えよう」の欄で文字の整え方の原理・原則を発見できるようにしたり、「学校生活」の項目を設け、習得した知識・技能を様々な場面で生かしたりできるようにしている。 ・使用上の工夫として、行書の教材では、半紙原寸大が掲載されている。また、QRコードから筆遣いの動画を見ることができる工夫が図られている。
社 会	地理的分野	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・豊富な地図資料と具体的な事例を通して、基礎・基本の定着を図りながら、その資料から関連や変化を見たり比較したりして地理的な見方や考え方の定着を図る工夫がなされている。 ・見開き2ページで1テーマが「導入・学習課題の提示→展開→まとめ」の流れで構成されており、「確認しよう」や「学んだことを確かめよう」等に取り組むことで、地理的概念や用語などの基礎的・基本的な内容の習得を確かめられるよう工夫されている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するために、見開きページごとに「説明しよう」のコーナーがあり、学習で習得した知識を使って地理的事象を説明する課題が設定されている。 ・未来の社会をつくるために参考になる取組を「環境」「防災」「共生」の3テーマに分けて紹介し、生徒の興味・関心に即してコラムの形で紹介している。
	歴史的分野	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決的な学習を行うために、単元を貫く「章の問い」「節の問い」や各見開きの「学習課題」があり、課題や問いを解決することを通して各時代の特色を理解できるようになっている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するために、見開きごとに学習課題が設定されており、単元のまとめの活動では学習内容を確認する課題と時代背景や政治や社会のしくみを説明する活動が設定されている。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、学習を深める自由学習・研究が設定され、章末には学習内容の振り返りや時代の特色をまとめ、書き込むページが有り、QRコードと組み合わせると答え合わせができるなど、自ら学習できる工夫もされている。 ・見開きのレイアウトが精選され、ユニバーサルデザインの視点に立った見やすいものになっている。各ページ横に世紀や時代区分が記載され、各ページの資料も豊富で大きく見やすいものになっている。
	公民的分野	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・教科及び公民的分野の目標に従い、内容及び内容の取扱いに示す事項を適切に取り上げている。SDGsや小学校での既習事項や他教科との関連性についても示されている。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るため、見開き2ページ1単位時間の内容として、「導入資料」⇒「学習課題」⇒「本文」⇒「チェック」「トライ」の流れで構造化され、学習が進めやすいように工夫がされている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するために、学びを深める活動に取り組みたい箇所をマークで明示している。また、単元のまとめに際し、活用できる思考を整理するための多様なツール(9項目)が提案され、興味・関心を高めたり、思考を深めたりできるようになっている。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、グループによる協働的な活動を求める「みんなでチャレンジ」を21項目設けている。また、巻末の「参考法令集」や「用語解説」のページが充実しており、生徒が自ら学習を進め、内容を理解できるように支援している。
	地 図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示す教科及び分野の目標に従い、世界や日本の地理的認識を養う内容が、地図とともに写真・グラフ・統計図など、豊富な資料を用いて取り上げられている。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための配慮として、「地図帳の使い方」のページを巻頭に設け、掲載されている地図の種類やそれぞれの用途、地図帳の活用方法などを具体的に示している。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、資料図の各ページには深い学びにつながる「学習課題(問い)」が示され、それぞれの資料図から情報を読み取ることで考えたり、まとめたりすることができるように構成されている。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、「地図活用」のコーナーを随所に設け、生徒が自主的に地図を活用できるように工夫されている。また、随所にQRコードが表示されており、インターネット等を使って、教師が生徒の興味・関心に応じて指導できるように工夫されている。
数 学	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の特徴として、各単元、節毎、章末、巻末に練習問題があり、繰り返し学習することで知識・技能の習得につながりやすい構成となっている。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るため、学びなおしができるように脚注に既習事項の「ふりかえり」や確認欄を設けている。また、1年生では算数の振り返りページを設けている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、「説明しよう」「話し合おう」「まとめよう」「学びを身に付けよう」等のコーナーを設け、調べたり考えたりできるように工夫している。また、日常生活につなげた内容になるよう工夫している。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、「自分から学ぼう編」では、「学びのあしあと」に学びの記録を残すことで、学習過程を意識できるように工夫されている。また、ノートの方作りや使い方について説明するページを設けている。QRコードを読み取ると、「章末問題」と「力をつけよう」の全ての問題の考え方や解説を見ることができ、生徒が自学自習できるようになっている。 	
理 科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の特徴として、実生活や実社会と関連付けた内容が充実しており、生徒の興味・関心を高める工夫をしている。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るため、スモールステップを踏みながら習得できるような工夫がされている。また、単元末に用語の整理や振り返りのための問題を設け、基礎的・基本的な知識の定着と理解の深化を図る工夫をしている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、観察や実験に関して生徒の考察を支援する観点から、適当な程度で結果やまとめが記載されている。また、適所に書き込み欄を設け、自分の考えを表現できるように工夫されている。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、学習内容に関連したデジタルコンテンツを300ヶ所超のQRコードで示しており、内容も充実しているため、家庭学習を含めた主体的な学習にも効果的に活用できる。また、巻末には、観察・実験などを通じた探究学習を生徒一人一人が主体的に行なえるように、切り取り可能なシートが付けられている。 	

令和3年度以降使用中学校教科用図書の採択資料(宇治田原町教育委員会)

NO.2

教科		発行者	採 択 理 由
音 楽	一 般	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための配慮として、発声の基礎内容が全学年に記載されており、変声期についても丁寧に説明されている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、共通教材以外の新しい合唱曲にも作者からの温かいメッセージが記載されており、思考を広げ、どのように表現すればよいかを考えるように配慮されている。 ・全学年に「曲の良さをプレゼンしよう」というページがあり、主体的・対話的で深い学びに取り組みやすいよう配慮されている。また、キャラクターによる吹き出しのセリフの内容が生徒の気づきを促すように配慮されている。 ・音楽(器楽)と同様に、表記・表現の工夫として、文字での説明からイラストや写真、図などによる可視化された説明が増え、ユニバーサルデザインへの配慮も見られる。また、SDGs、道徳、人権、環境等、他教科や他領域と関連付けた内容が充実している。
	器 楽 合 奏	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための配慮として、ちょっとしたコツや工夫点などが大変わかりやすく掲載されている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、テキストボックスの項に奏法・名称等について丁寧かつわかりやすく説明されており、より豊かな表現力を育成できるよう配慮されている。 ・アルトリコーダーの練習のステップが、左手⇒両手⇒サミングと主体的にステップアップできるように構成されている。また、和楽器を活用した創作の導入により、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう工夫されている。 ・音楽(一般)と同様に、表記・表現の工夫として、文字での説明からイラストや写真、図などによる可視化された説明が増え、ユニバーサルデザインへの配慮も見られる。また、SDGs、道徳、人権、環境等、他教科や他領域と関連付けた内容が充実している。
美 術		光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・全体としての特徴や創意工夫としては、それぞれの題材を「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「学びを支える資料」の視点で分類し、その中で、表現中心の題材と鑑賞中心の題材がわかるようにマークを変えて示している。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための配慮として、各教材の「目標」が提示されている。また、鑑賞する時のポイントや表現の工夫のポイントが必要に応じて提示されている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、制作工程を写真で分かりやすく例示し、構成から作品の途中経過を見ることで授業や制作の流れがイメージしやすいようになっている。また、「発想を広げる」ページで発想の方法を紹介し、生徒の発想の手がかりになるよう工夫されている。 ・表記・表現の工夫として、音声ガイドや原寸大表示などを取り入れ、生徒の鑑賞への意欲が高まるように工夫されている。また、直接書き込むことができるページが有り、1点透視の授業で活用しやすくなっている。
保健体育		東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・全体としての特徴や創意工夫では、「見つける」⇒「学習課題」⇒「広げる」という学習の流れがわかりやすく構成されており、さらにインターネットを活用した学習が進められるように工夫されている。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための配慮として、章末の「学習のまとめ」の中に「課題の確認」が設定されており、知識の習得についての確認ができるように配慮されている。 ・「課題の解決」では資料を活用しながら、また、「活用する」広げる」では、知識や技能を活用して、思考力・判断力・表現力等を育成するための発問が設定されている。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、「見つける」では、身近な生活に基づく事柄からの発問で導入し、章末の「学習のまとめ」では「日常生活に生かそう」の発問を設定し、自分の身近な問題として意識づける工夫がなされ、今後の活動に生かせるような視点が示されている。
技術・家庭	技 術	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・全体としての特徴や創意工夫では、各編が、原理原則と仕組み⇒問題解決⇒発展と技術という構成で、専門的な内容が丁寧に書かれている。また、写真やイラストを用いてわかりやすく解説されているので、特に1年生には見やすくわかりやすい。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための配慮として、身近にある材料や道具を使って説明されているので習得につながりやすい。また、実習例が多く書かれていることから、自分の技能に合わせたものを選択して取り組むことができるようになっている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するための配慮として、「まとめよう」という記載項目があり、考える機会が設けられているので考えて表現していくことにつなげていきやすい。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、学習内容に対するチェック欄が所要所にあり、確認しながら自主的に取り組みやすい。また、調べたり、友達と協議したり比較・検討したりするための発問が設けられている。
	家 庭	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための配慮として、授業の最初に「目標」「キーワード」を示し、最後に「まとめよう」で知識の定着を確認することができる。また、単元の「学習のまとめ」には「大切な用語」が学習ページとともに示され、確認しやすい。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、生活の課題と実践は、進め方について説明後、実践例を提示している。「ミカタン」のマークにより見方・考え方を働かせて、深い学びにつなげることができるようになっている。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、「やってみよう」「考えてみよう」等により自主的に取り組めるよう工夫されている。また、学んだ内容を教科書を見て家庭でも体験・実践できるように、実習例が難易度付きで掲載されている。 ・現代的な課題への対応としてSDGs、共生社会を取扱い、高齢者との関わりも設けられた。また、「和食・地域食材」「和服」「住まい」で日本の伝統文化を扱い、他国からのものも紹介することで、日本の伝統文化と他国の文化の両面の理解につなげている。
英 語		光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための配慮として、扉⇒Part⇒Goalの構成で各単元の流れが一定しており、見通しを持って学習ようになっている。 ・思考力・判断力・表現力等を育成するため、単元ごとにGoalの活動が組み込まれ、その単元で習得した内容を活動を通して確認できる。さらに、「You can do it」で複数単元で学んだ内容を使って表現活動ができる工夫がなされている。また、「Retell」を使って、話す(発表する)活動ができるようになっている。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、各ページにQRコードが有り、新出単語と本文の音声を聞くことができる。また、「Your Coach」が各学年3回程度設定され、自学自習に役立つ内容になっている。 ・全体としての特徴や創意工夫では、3年間で出会うから学校生活、別れまでのストーリーが有り、身近な話題をもとに本文が作られているので、生徒が興味を持って学習に向かえる。また、自然で日常生活で使える表現が豊富に使われているので、英語を使ってみようという意欲を高める教科書になっている。
道 徳		廣済堂あかつき	<ul style="list-style-type: none"> ・全体としての特徴や創意工夫では、本編と別冊「道徳ノート」で構成されており、2冊を併用することで内容を深めることができる。別冊は内容項目の説明資料や補助資料になっており、内容項目ごとに振り返りができるようになっている。 ・道徳的価値についての理解を深める工夫として、教材ごとに「考える・話し合う」や「考えを広げる・深める」の設定が有り、教材理解、振り返り、道徳的価値等を深めることができる。また、「道徳ノート」に必要に応じて自分で考えて書き込むことで道徳的価値についての理解を深める一助とすることができる。 ・物事を多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深めるための工夫として、よく知っているスポーツ選手や学者、偉人等多彩な人物教材がある。また、「thinking」として教材に関連するコラムを設け、多面的、多角的に考えられるように工夫されている。 ・生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、話し合いや役割演技などの体験活動が行えるような配慮がある。別冊「道徳ノート」には、考えるものさしが示されており、考えを深める手がかりになっている。

※採択基準

- ①学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。
- ②内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。
- ③使用上の便宜が工夫されていること。